



日本グランプリシリーズ静岡大会
第37回静岡国際陸上競技大会
 ワールドアスレティックスコンチネンタルツアーブロンズ
 杭州2022アジア競技大会選考指定競技会
大会要項



- 1、主催 静岡陸上競技協会
- 2、共催 静岡新聞社、静岡朝日テレビ
- 3、後援 日本陸上競技連盟、(一社)日本パラ陸上競技連盟
 静岡県、静岡県教育委員会、(公財)静岡県スポーツ協会
 袋井市、袋井市教育委員会、(一社)袋井市スポーツ協会
- 4、主管 静岡陸上競技協会
- 5、協賛 スズキ(株)、ミズノ(株)
- 6、協力 エコパハウス、長谷川体育施設(株)、日本体育施設(株)、クリヤマ(株)、(株)ニシスポーツ
 アサヒ飲料(株)、損害保険ジャパン(株)
- 7、期日 2022年5月3日(火・祝) 競技開始午前9時30分 ・ グランプリ開始式 11時50分
- 8、場所 小笠山総合運動公園静岡スタジアム(エコパスタジアム)
 〒437-0031 袋井市愛野2300-1 TEL0538-41-1800
- 9、種目

(1) グランプリ種目及び参加標準記録

男子実施種目	参加標準記録	女子実施種目	参加標準記録
200m	21秒00	200m	24秒35
400m	400m-47秒10	400m	400m-55秒40
	300m-33秒37		
800m	1分49秒50	800m	2分09秒50
400mH	50秒80	400mH	60秒00
走高跳	2m17	三段跳	12m70
棒高跳	5m40	円盤投	47m50
円盤投	51m00		

このうち、下記の種目は「杭州 2022 アジア競技大会選定指定種目」として実施する。

男子:200m、800m、走高跳、円盤投

女子:200m、800m、400mH、円盤投

男子400mの番組編成については、300mと400mをWAスコアリングテーブルに基づく記録ポイントで順位をつける。出場希望選手は300mまたは400mのいずれか記録ポイントが高い種目で申し込みをすること。記録ポイントはWAのホームページで確認すること。

<https://www.worldathletics.org/about-iaaf/documents/technical-information>

- (2) 特別種目 男子:パラT63・64・47-100m、パラT13・46-400m、女子:パラT13・46-400m

(3) 特別招待種目(サブイベント: 招待リレー、小学生男子1500m, 女子 800m)

小学生	男子	1500m	16名
小学生	女子	800m	16名
小学生	男子	3・4年 4×100mリレー	16チーム
	女子	3・4年 4×100mリレー	16チーム
	男子	5・6年 4×100mリレー	16チーム
	女子	5・6年 4×100mリレー	16チーム
	男女混合	5・6年 4×100mリレー	16チーム
中学生	男子	4×100mリレー	16チーム
	女子	4×100mリレー	16チーム

10、参加資格

- (1) 2022年度日本陸上競技連盟の登録競技者
- (2) 外国招待競技者については、日本陸上競技連盟と協議の上決定する。
- (4) グランプリ種目参加競技者については、日本陸上競技連盟が設定した参加標準記録(上記の記録)を規定有効期間内に突破した競技者。(有効期間2021年1月1日～2022年4月10日)
又は、日本陸上競技連盟強化委員会か静岡陸上競技協会が推薦する競技者。
- (5) フィールド種目出場者は強化競技者及び記録上位者、主催者推薦者優先で12名を原則とする。
- (6) 日本陸上競技連盟に登録している外国籍競技者の参加は各種目2021年度の最高記録を参考にして上位6名までとする。
- (7) 特別種目のパラ種目はパラ陸上競技連盟の指定選手とする。

11、競技規則

2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び競技会における広告/展示物規程により実施する。
グランプリ種目は2022年度世界陸連競技規則を適用する。広告規程も世界陸連規則に準ずる。

12、グランプリ種目競技方法

- (1) 男女200m、女子400mHは予選・決勝を行う。それ以外のトラック競技は全てタイムレース決勝とする。
フィールド競技は決勝とする。
- (2) 男女200m、女子400mHは申請記録上位の競技者で3組A予選を行う。それ以外の競技者でB予選を行う。参加者や欠場数によってはB予選はなくなることもある。
A決勝は、A予選の3組2着+2で組合せを行い、A予選の決勝へ進めなかった競技者とB予選の競技者の中で、記録の上位8名でB決勝を行う。
順位はA決勝により決定する。
- (3) トラック競技の組合せは競技会前日(5月2日)正午までの欠場を確認して行う。

13、申込方法

- (1) ① 参加者は「出場申込書」を静岡陸上競技協会ホームページの静岡国際陸上からダウンロードし、データをEメールにて送付する。宿泊申込を希望する者は、「宿泊斡旋のご案内・宿泊申込書」もダウンロードし、申込書をFAXにて指定旅行社(日本旅行)に申し込む(18その他(4)を参照)。
② 参加者は申込料(1種目3000円)を郵便振替にて下記へ申し込む。
口座記号番号 00850-4-184216 加入者名 一般財団法人 静岡陸上競技協会
③ 申込(出場申込、宿泊申込ともに)は、4月1日(金)から4月11日(月)13:00までとする。
- (2) 個人登録の競技者の所属名は所属陸上競技協会名を記入すること。
- (3) 納入した参加料は、特別な事情(参加標準記録を満たしたが出場枠から漏れた場合)を除き一切返金しない。
- (4) 参加可否の通知は、大会事務局より本人宛へ詳細を通知する。

14、欠場について

申込後やむを得ず欠場する場合は、5月2日午前中までに欠場届を主催者に提出すること。
提出はメールの添付ファイルまたはFAXとする。

メールアドレス shizuecopa@yahoo.co.jp

FAX 4月29日まで054-253-9801 4月30日から0538-43-9505

15、表彰

- (1) グランプリ種目の優勝者には賞品を授与する。
- (2) 外国招待競技者に記念品を贈る。

16、個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネットで動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

17、ドーピングコントロール(グランプリ種目出場者)

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (6) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となることに留意すること。
- (7) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又はJADAのウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に検査員に提出すること。
- (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADAのウェブサイトにて事前に確認すること。

18. 新型コロナウイルス感染症対策

大会開催に向けて準備を進めていますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止・延期になる場合がありますので、予めご了承ください。なお、本大会は、日本陸上競技連盟の「陸上競技再開のガイドンス」に準拠し競技会運営を行います。大会参加者の皆様は、必ず事前に確認いただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願いいたします。「陸上競技再開のガイドンス」は、日本陸上競技連盟のホームページに掲載しています。また、今後ガイドンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性がございます。予めご了承ください。

特に次の点を遵守してください。

- (1) 1週間前から「体調管理チェックシート」を記入し、当日受付に提出する。提出のない競技者や発熱等で疑わしい競技者は、参加を許可しない場合がある。なお、記載の個人情報は保健所・医療機関等の第三者へ提供することがある。また、「体調管理チェック表」及び個人情報は、大会終了1月以上をめぐり保管し、保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄する。
- (2) 運動時以外はマスクを着用する。また、こまめに手洗い、手指消毒を行う。
- (3) 3密（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないよう気を付ける。更衣室を使用する場合は、滞在を短時間にする。また、シャワールームの使用は禁止する。

19. その他

- (1) 本大会グランプリ種目は、ワールドアスレティックスコンチネンタルツアーブロンズとして実施する。
- (2) 本大会グランプリ種目のうち男女200m、男女800m、女子400mH、男子走高跳、男女円盤投は、アジア大会代表選手選考種目とする。
- (3) 競技者について
日本陸上競技連盟の参加基準に従い、資格審査の上本人に連絡する。
宿泊希望者については主催者の指定旅行社（日本旅行）の宿泊要項により内容を確認して申し込むこと。
- (4) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急措置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。
- (5) 競技者の衣類及び競技者が競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標の大きさは、『競技会における広告および展示物に関する規程』による。
- (6) 報道各位において、取材を希望する者は、事前に申告すること。
(詳細は事務局まで問い合わせされたい。)

20. 問い合わせ先

〒420-0032
静岡県葵区両替町2-3-6 2F
静岡陸上競技協会内
第37回静岡国際陸上 事務局
TEL・fax 054-253-9801

但し、4月30日から5月2日までは、大会事務局を下記に移転いたします。

〒437-0031
袋井市愛野2300-1
静岡県小笠山総合運動公園 エコパスタジアム内
第37回静岡国際陸上 事務局
TEL・fax 0538-43-9505